



体験レッスンの前に知っておきたい



失敗しない こども英会話教室の 選び方ガイド

5つのポイント



お子さまに合った英会話教室を選ぶために、
体験レッスン前に知っておきたいポイントをわかりやすくまとめました。



お子さまの英語教育を考えはじめたとき、
多くの保護者が「どの教室を選べばいいかわからない」と悩みます。
教室数は多く、料金体系もレッスン形式もさまざまで、
公式サイトを見るだけでは自分の子に合うか判断しにくいものです。

このガイドでは、制度として今の小学生が置かれている英語学習の状況を整理したうえで、
教室選びでつまずきやすい費用の見方と、体験レッスンで確認しておきたいことをまとめました。
無料体験に申し込む前の数分で、判断軸を持つためにお役立てください。

▶ このガイドでわかること

01

小学生の
英語学習の状況

02

費用の見方

03

体験レッスンで
確認したいこと

ポイント



制度として今の小学生が置かれている英語学習の状況を整理します。



教室選びでつまずきやすい費用の見方をわかりやすく解説します。



体験レッスンで確認しておきたいポイントをまとめています。



一言アドバイス

判断に迷うのは自然なことです。焦らず、比較する視点を持つことで、
お子さまに合った教室がきっと見えてきます。

今の小学生の「英語」は こう変わった

2020年度から、小学校の英語教育が変わりました。
これは文部科学省の学習指導要領にもとづく制度です。

STEP 01

小学3・4年生 外国語活動

年間 **35** 時間
(週1コマ程度)

成績はつかない

目的は「**英語に親しむ**」こと

英語に楽しくふれ、
コミュニケーションに慣れることが中心です。

STEP 02

小学5・6年生 外国語(教科)

年間 **70** 時間
(週2コマ程度)

通知表に成績がつく

「読む・書く」も加わり、
教科として学習

検定教科書を使い、
4技能をバランスよく学習します。

STEP 03

小学校卒業時点での目標
600~700語程度
の語彙に触れることが
目標とされています。



中学校の学習につながる
土台づくりとして、
小学校の英語学習が
とても重要になっています。

つまり、英語は「中学から」ではなく、
「小学校から成績のつく教科」になっています。
学校の授業に加えて教室で英語に触れる時間を持つことは、
こうした流れに沿った選択肢のひとつといえます。



ポイント

何歳から始めても遅すぎることはありません。
大切なのは「**楽しく続けられる環境**」を選ぶことです。

レッスン形式の違いを知る

レッスン形式は主に3タイプ。

お子さまの性格・目標・ご家庭の予算で向き不向きが変わります。

一般的に次のような特徴があるといわれます。



グループ
(5～8名程度)

- ✔ 友達と一緒に楽しく学べる／
社会的な動機で発言が増えやすい
- ✔ 一人あたりの発話時間は
少なめになりやすい
- ✔ 月謝は比較的小さい



少人数
(2～4名程度)

- ✔ グループの楽しさと、
目の届きやすさのバランス型
- ✔ 一人ひとりへのフィードバックを
受けやすい



マンツーマン
(1対1)

- ✔ お子さまのベース・レベルに
合わせた指導
- ✔ 人前が苦手な子／
明確な目標がある子に向きやすい
- ✔ 費用は高めになる傾向



進め方の一例

まずグループで英語に親しみ、
目標がはっきりしてきたら
マンツーマンに切り替える、という
段階的な選び方をするご家庭もあります。



月謝だけで比較しない

教室を比べるとき月謝に目が行きがちですが、

実際にかかる費用は月謝だけではありません。

一般的に、月謝のほかに次の費用がかかります。

比べるべきは、月謝より

「初年度の総額」。



月謝が同じでも、初年度の総額では差が出ることがあります。

入会金

おおよそ1万～1.5万円程度が目安です。

教材費

年間1万～3万円程度が目安
(コース・年齢による)。

管理費・システム費

毎月の管理費がかかる教室もあります。

イベント費

発表会など年数回のイベント費がかかる場合があります。



体験時に「初年度はいくらかかりますか？」と具体的に質問しましょう。

※金額は一般的な目安です。金額は教室・地域・時期により異なります。
必ず各教室の公式情報でご確認ください。

体験レッスンで 確認したいこと

体験レッスンは、教室の雰囲気やお子さまとの相性を
実際に確認できる大切な機会です。

料金やカリキュラムだけでなく、次のポイントも見てください。

講師との相性

子どもが話しかけやすいか、
説明はわかりやすいか、
信頼して任せられそうかを
確認しましょう。

How are you?
I'm fine!

クラスの雰囲気

子どもたちが楽しそうに
参加しているか、発言や
質問がしやすいか、
落ち着いた雰囲気を
見てみましょう。

通いやすさ

通う場所や時間帯は無理が
ないか、振替や休会制度は
整っているか、送迎や
アクセスは便利かを
確認しておきましょう。

お子さまの反応

レッスン中の表情や様子は
どうか、「楽しかった」と
言っているか、「また行きたいと
思えたか」を大切にしましょう。

すべてを完璧に判断するのは難しいもの。
気になる点は遠慮なく質問し、納得したうえで検討しましょう。



ポイント

体験レッスンは、教室の「雰囲気」を肌で感じるチャンスです。
お子さまと保護者の両方が安心できる教室を選びましょう。

英語の学習は時間のかかるものです。

だからこそ、お子さまが「楽しい、また行きたい」

と思える教室との出会いが、

長く続けるための大切な要素になります。

このガイドのチェックポイントを手に、

ぜひ複数の教室の無料体験を比べてみてください。

実際に足を運んで、お子さまの反応を

直接見ることが、納得のいく教室選びにつながります。

お子さまにぴったりの教室が

見つかることを願っています。



発行：abcクラウド（運営：Akami株式会社）

本ガイドは一般的な情報提供を目的をしたものであり、
特定の教室・効果を保証するものではありません。